

定期作況報告

平成17年6月
(6月20日現在)

北海道立北見農業試験場

1. 気象経過

5月下旬：最高気温、最低気温、平均気温とも平年よりやや低かった。降水量は平年よりやや少なかった（平年比54%）。日照時間は平年並であった（平年比104%）。

6月上旬：最高気温、最低気温、平均気温とも平年より高かった。降水量は平年より少なかった（平年比34%）。日照時間は平年並であった（平年比89%）。

6月中旬：最高気温は平年より極めて高く、最低気温はやや高く、平均気温は高かった。降水量は平年よりやや多かった（平年比183%）。日照時間は平年より極めて多かった（平年比155%）。

以上のことから、この1か月間（5月下旬～6月中旬）は平年と比較して、気温はやや高く、降水量は平年並で、日照時間は平年並であった。

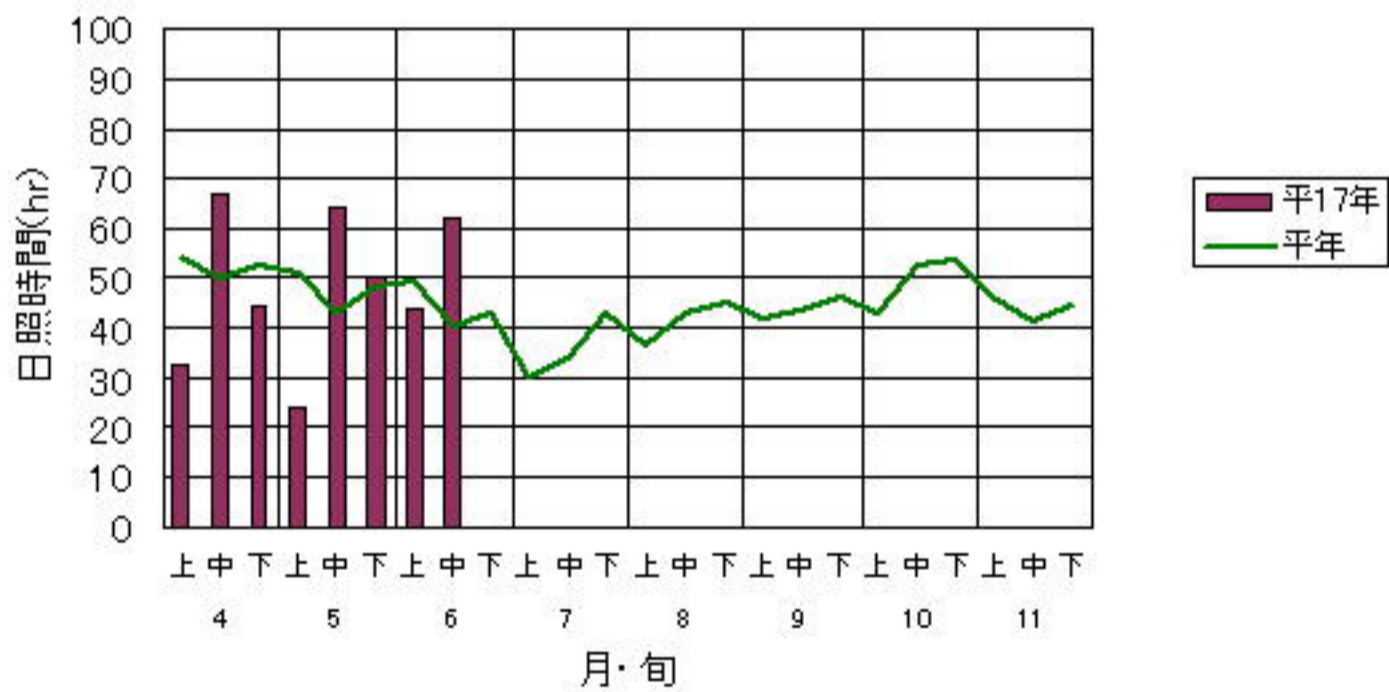
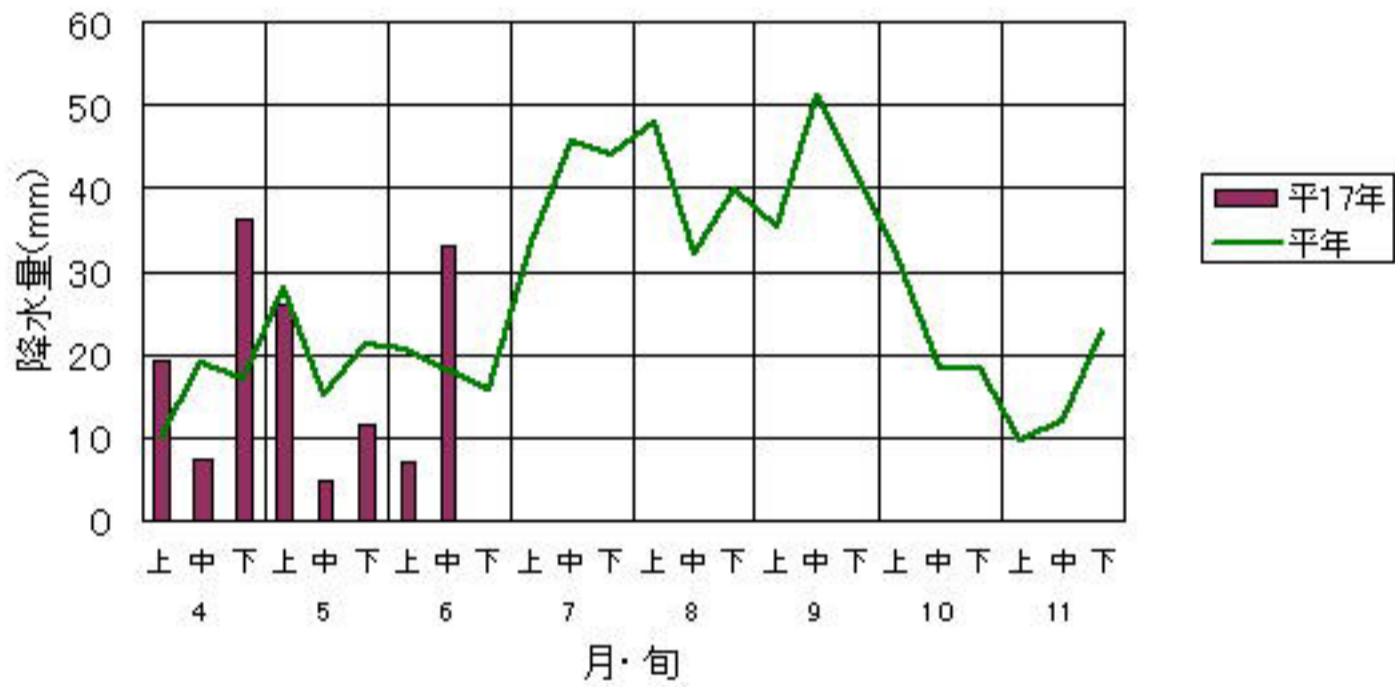
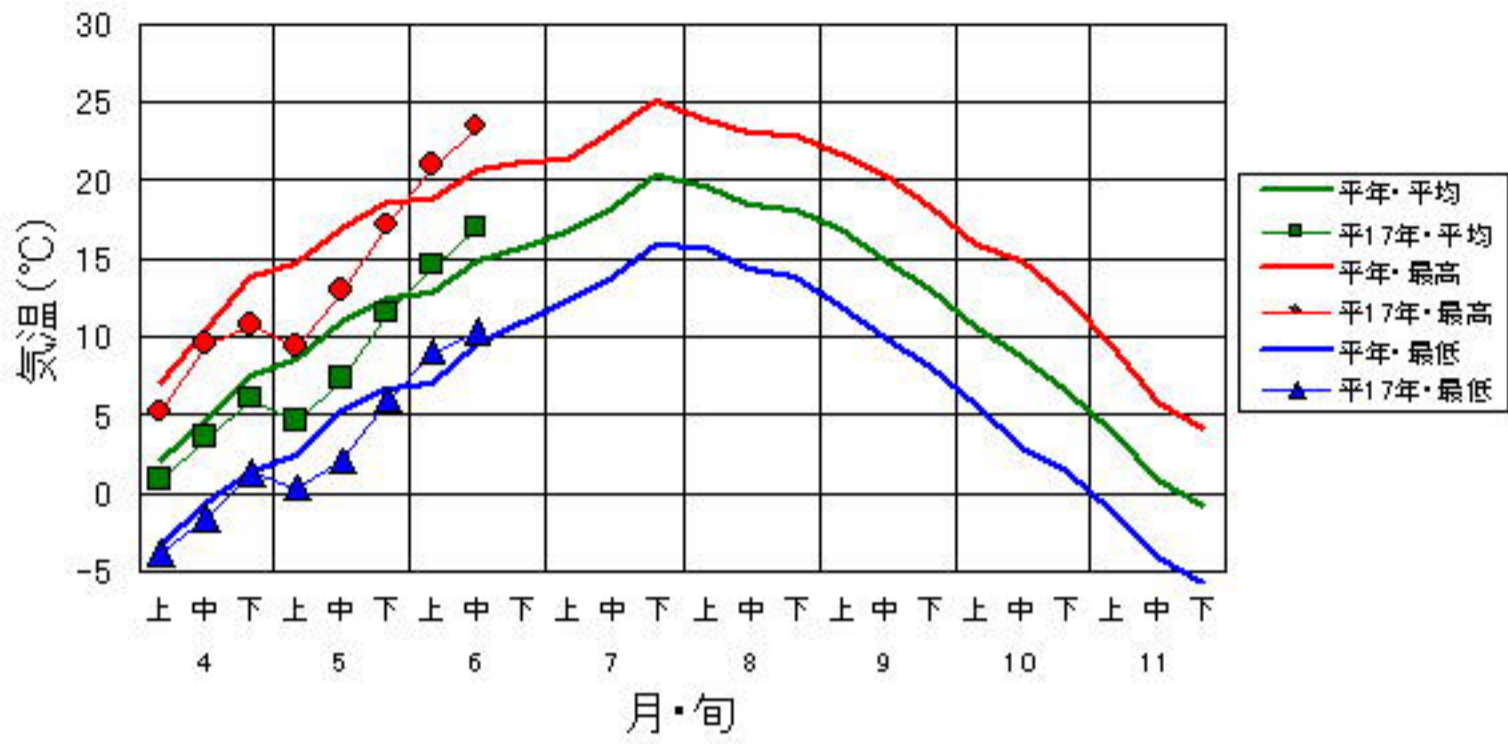
注）降水量、日照時間についての平年値との比較表現は、各旬における過去10年間の出現値の幅に基づいているため、「平年並」に含まれる値の範囲は旬毎に異なる。

気象表

項目 月旬	平均気温（℃）			最高気温（℃）			最低気温（℃）		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
5月下旬	11.4	12.5	△1.1	17.1	18.6	△1.5	5.9	6.6	△0.7
6月上旬	14.6	12.8	1.8	21.0	18.7	2.3	9.1	7.0	2.1
6月中旬	16.9	14.8	2.1	23.4	20.6	2.8	10.3	9.5	0.8
平均	14.2	13.3	0.9	20.4	19.3	1.1	8.4	7.7	0.7

項目 月旬	降水量（mm）			日照時間（h）		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
5月下旬	11.5	21.4	△ 9.9	49.9	48.0	1.9
6月上旬	7.0	20.8	△13.8	43.8	49.0	△5.2
6月中旬	33.0	18.0	15.0	62.3	40.1	22.2
合計	51.5	60.2	△ 8.7	156.0	137.1	18.9

注） 1）観測値は、置戸町境野のアメダスデータである。
2）平年値は前10か年間の平均である。



2. 当場の作況^{注)}

注) 本作況報告は北海道立北見農業試験場の平年値に対する生育良否に基づいたものであり、網走支庁管内全体を代表するものではありません。

1) 秋まき小麦 作 況：平年並

事 由：気温は5月下旬が平年よりやや低く、6月上旬・中旬が平年より高く推移した。4月下旬から5月下旬までの低温の影響で、出穂期は平年より5～7日遅れた。草丈は平年並から平年をやや下回っている。茎数は平年並から平年をやや上回っている。
以上のことから、現在の作況は「平年並」である。

調査項目	タクネコムギ			ホクシン			チホクコムギ			ホロシリコムギ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
出穂期 (平成17年月日)	6.11	6.4	7	6.14	6.9	5	6.17	6.12	5	6.16	6.11	5
草丈(cm) (平成17年6月20日)	98.3	102.8	△ 4.5	91.7	91.5	0.2	82.2	91.1	△ 8.9	91.1	99.6	△ 8.5
茎数(本/m ²) (平成17年6月20日)	908	864	44	858	730	128	799	801	△ 2	723	730	△ 7

注) 平年値は前7か年中、「タクネコムギ」「ホクシン」は平成14年、15年、「チホクコムギ」「ホロシリコムギ」は平成11年、15年を除く5か年の平均。「ホクシン」の播種量は255粒/m²、その他の品種の播種量は340粒/m²。

2) 春まき大麦(二条大麦) 作 況：やや不良

事 由：平均気温は、5月下旬は平年を下回ったものの、6月上・中旬は平年を2℃近く上回り、日照時間も多く、生育は順調に進んだ。しかし、5月中旬までの生育の遅れを取り戻すには至っておらず、草丈、葉数および茎数は平年をやや下回った。
以上のことから、現在の作況は「やや不良」である。

調査項目	りょうふう		
	本年	平年	比較
草丈(cm) (6月20日)	33.4	40.5	△ 7.1
葉数(枚) (6月20日)	6.6	7.4	△ 0.8
茎数(本/m ²) (6月20日)	845	995	△ 150

注) 平年値は前7か年中、平成12年、13年を除く5か年の平均。

3) 春まき小麦 作 況：平年並

事 由：播種後の低温により生育が遅れていたが、6月上旬から気温が高く推移したため、生育は回復し、草丈は平年よりやや低いものの、茎数はやや上回っている。
以上のことから、現在の作況は「平年並」である。

調査項目	ハルユタカ		
	本年	平年	比較
草丈(cm) (6月20日)	61.3	63.7	△ 2.4
茎数(本/m ²) (6月20日)	727	673	54

注) 平年値は前7か年中、平成12年、16年を除く5か年平均。

4) とうもろこし(サイレージ用) 作況: やや良

事由: 播種期は平年並であった。出芽期は平年に比べやや遅れたが、6月20日の草丈および葉数は平年をやや上回っている。

以上のことから、現在の作況は「やや良」である。

調査項目	ディアHT		
	本年	平年	比較
播種期 (月日)	5.18	5.17	1
出芽期 (月日)	6.2	5.30	3
草丈(cm) (6月20日)	35.2	28.4	6.8
葉数(枚) (6月20日)	4.7	4.1	0.6

注) 平年値は前7か年のうち平成10年、16年を除く5か年の平均。

5) 大豆 作況: やや良

事由: 平年より4日早い5月20日に播種を行った。5月下旬の気温はやや低かったが、播種後に降雨があり、出芽は平年より5日早く、播種から出芽期までの日数は平年並であった。出芽後の高温により生育は順調で、主茎長、本葉数ともに平年を上回っている。

以上のことから、現在の作況は「やや良」である。

調査項目	トヨコマチ			トヨホマレ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (月日)	5.20	5.24	△4	5.20	5.24	△4
出芽期 (月日)	6.2	6.7	△5	6.2	6.7	△5
主茎長(cm) (6月20日)	12.4	10.1	2.3	8.9	7.5	1.4
本葉数(枚) (6月20日)	1.2	0.9	0.3	1.1	0.8	0.3

注) 平年値は、前7か年中平成10年、16年を除く5か年の平均。

6) 小豆 作況: 平年並

事由: 平年より2日早い5月20日に播種を行った。5月下旬の気温はやや低かったが、播種後に降雨があり、出芽は平年並～2日早く、播種から出芽期までの日数はほぼ平年並であった。出芽後の高温により主茎長は平年よりやや長い、本葉数はほぼ平年並である。

以上のことから、現在の作況は「平年並」である。

調査項目	エリモショウス			サホロショウス		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (月日)	5.20	5.22	△2	5.20	5.22	△2
出芽期 (月日)	6.9	6.9	0	6.7	6.9	△2
主茎長(cm) (6月20日)	4.5	3.8	0.7	4.0	3.7	0.3
本葉数(枚) (6月20日)	0.3	0.4	△0.1	0.4	0.5	△0.1

注) 平年値は、前8か年中平成10年、14年および試験を中止した12年を除く5か年の平均。

7) 菜豆

作況：やや良

事由：平年より3日早い5月20日に播種を行った。5月下旬の気温はやや低かったが、播種後に降雨があり、出芽は平年より5日早く、播種から出芽期までの日数は平年よりやや短かった。出芽後の高温により生育は順調で、主茎長、本葉数ともに平年を上回っている。

以上のことから、現在の作況は「やや良」である。

調査項目	大正金時			福勝		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (月日)	5.20	5.23	△3	5.20	5.23	△3
出芽期 (月日)	6.4	6.9	△5	6.5	6.10	△5
主茎長(cm) (6月20日)	11.3	9.3	2.0	10.3	8.6	1.7
本葉数(枚) (6月20日)	1.1	0.7	0.4	1.2	0.7	0.5

注) 平年値は、前8か年中平成11年、13年および再播した10年を除く5か年の平均。

8) ばれいしょ

作況：不良

事由：5月上旬の天候不順の影響を受け、植え付けは平年より8日遅れの5月18日に行った。萌芽期は植え付けの遅れを反映して「男爵薯」、「コナフブキ」とも7日遅くなった。その後6月上旬は気温がやや高めに推移したが、5月下旬から6月上旬にかけて降水量が少なく経過したため、茎長は平年値より「男爵薯」で10cm、「コナフブキ」で12cm低く、茎数も少ない。

以上のことから、現在の作況は「不良」である。

調査項目	男爵薯			コナフブキ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
植付期 (月日)	5.18	5.10	8	5.18	5.10	8
萌芽期 (月日)	6.6	5.30	7	6.7	5.31	7
茎長(cm) (6月20日)	8.6	18.6	△10.0	7.4	19.1	△11.7
茎数(本/株) (6月20日)	2.5	3.3	△0.8	2.5	2.6	△0.1

注) 平年値は前7か年中、平成10年、15年を除く5か年の平均。

9) てんさい

作況：やや不良

事由：移植ならびに播種が平年より5日遅れた上に、5月中旬から下旬の低温と乾燥によって生育がやや抑制された。このため、6月に入ってからの好天にも関わらず、地上部および地下部の生育は依然として平年をやや下回っている。

以上のことから、現在の作況は「やや不良」である。

調査項目	移植						直播		
	モノホマレ			アーベント			モノホマレ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
草丈(cm) (6月20日)	26.6	27.2	△0.6	26.1	28.1	△2.0	14.3	15.0	△0.7
生葉数(枚) (6月20日)	11.7	12.2	△0.5	11.0	11.6	△0.6	6.7	6.9	△0.2
茎葉重(g/個体) (6月20日)	106	114	△8	92	111	△19	14	17	△3
根重(g/個体) (6月20日)	18	22	△4	16	23	△7	1	2	△1

注) 平年値は前7か年中、移植「モノホマレ」は平成10年、16年、「アーベント」は平成10年、16年、直播「モノホマレ」は平成11年、16年、をそれぞれ除く5か年の平均。

10) 牧草(チモシー) 作況: 平年並

事由: 6月5日の草丈は平年よりやや低く、また出穂始および出穂期も平年よりやや遅かったが、草丈については前月に比べ平年との差が縮小しており、6月20日の草丈は既に1番草刈取時の平年値と同程度になっている。

以上のことから、現在の作況は「平年並」である。

なお1番草の収穫は6月21日を予定している。

調査項目	ノサツ			
	本年	平年	比較	
出穂始 (月日)	6.14	6.10	4	
出穂期 (月日)	6.20	6.15	5	
草丈(cm)	(6月5日)	66	77	△11
	1番草	(95)	95	(0)

注) 平年値は前3か年の平均(耕種概要・調査項目の変更による)。

1番草刈取時の草丈の今年の値(カッコ内)は6月20日の数値を示す。

11) たまねぎ 作況: 平年並(参考)

事由: 5月下旬まで平年を下回っていた気温は、6月上旬以降高く経過した。降水量は6月11日までほとんどなく、やや干ばつ傾向であった。生育はおおむね順調に推移し、5月の低温による生育の遅れを取り戻しつつある。平年に比べ、草丈はやや高く、生葉数はほぼ同等、葉鞘径はやや細かった。

以上のことから、現在の作況は「平年並」である。

調査項目	改良オホーツク1号			スーパー北もみじ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
草丈(cm) (6月20日)	36.5	33.2	3.3	35.6	31.6	4.0
生葉数(枚) (6月20日)	5.6	5.0	0.6	5.2	5.4	△0.2
葉鞘径(mm) (6月20日)	7.5	8.9	△1.4	7.2	8.5	△1.3

注) 平成15年に圃場を変更したため、平年値は平成15年及び16年、2カ年の平均。